

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
健康危機管理・ 公衆衛生看護管理演習	3年次 後期	必修	演習	1単位（30時間）	篠田 浩子 ※
授 業 概 要					
健康危機管理、及び、公衆衛生看護管理の活動・支援について、具体的な事例を用いた演習を行い、各管理の実施方法を実践的に学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 事例（大規模災害発生直後）の健康危機の状況を適切にとらえ、それに応じた対策・活動・支援を具体的に述べることができる。 2. 事例（大規模災害発生直後）の健康危機状況に応じた活動・支援を適切に実施することができる。 3. 事例（自然災害の平時）に必要な健康危機管理と公衆衛生看護管理を具体的に述べるすることができる。 4. 事例（感染症流行）の健康危機の状況を適切にとらえ、それに応じた対策・活動・支援を具体的に述べることができる。 5. 事例（感染症流行）に必要な健康危機管理と公衆衛生看護管理を具体的に述べることができる。					
実務経験のある教員					
篠田 浩子：保健師の実務経験をふまえて健康危機管理・公衆衛生看護管理について教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	1. 「健康危機管理論」「公衆衛生看護管理論」の復習 2. 演習①；大規模自然災害 1) 演習事例に関する調べ学習 2) 発生直後の対策・活動・支援の検討 3) 発生直後の避難誘導・トリアージ・避難所設営のシミュレーション 4) 災害時要支援者に対する平時の健康危機管理・公衆衛生看護管理の検討 5) 演習のまとめ・振り返り 3. 演習②；感染症の流行 1) 演習事例に関する調べ学習 2) 疫学調査のシミュレーション 3) 感染症罹患患者・罹患者が所属する組織・地域に対する対策・活動の検討 4) 平時の感染症対策 －保健所における健康危機管理・公衆衛生看護管理の検討 5) 演習のまとめ・振り返り				篠田 浩子 ※ 他
学 習 方 法					
個人ワーク、グループワーク					
評 価 方 法					
演習の成果物、及び、演習に取り組む態度					
先 修 科 目					
2年次配当科目「公衆衛生看護学総論」「公衆衛生看護学各論」					
教科書・参考書					
〔教科書〕 標準保健師講座〔1〕公衆衛生看護学概論 標美奈子 他 著 医学書院					